

第二次東松山市観光振興基本計画 令和2年度進捗状況報告

【進捗状況評価基準】

S：目標を大きく達成している、又は目標の達成に向けて計画以上に進んでいる。
 A：目標を達成している、又は目標の達成に向けて計画どおり進んでいる。
 B：目標を達成していない、又は目標の達成に向けた進捗が少し遅れているが、計画最終年度には目標を達成する見込みである。
 C：目標を大きく下回っている、又は目標の達成に向けた進捗が遅れており、取組の強化が必要である。

基本施策1 地域資源を活かす

施策	取組内容	実施時期			取組主体	評価	R2年度の取組	備考	
		短期 (R2-3)	中期 (R4-5)	長期 (R6-7)					
1-1	観光資源の更なる活用	①新たなイベントの開催	→			市	C	未実施	
		②新たな体験プログラムの創出	→			市	C	未実施	
		③歴史・文化・芸術資源への積極活用	→			観光協会	B	2022年の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」をテーマとした歴史講演会を3月16日に開催	
1-2	旅行関連事業者との連携	④旅行関連事業者への情報提供	→			観光協会	B	旅行会社と連携し、夏休み期間中にツアーを企画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止	※近畿日本ツーリスト首都圏熊谷支店と連携して、観光庁の『「顧客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成」実証事業』に応募したが不採択
		⑤様々なテーマのツアー開発	→			観光協会	A	GoToトラベル事業を活用したツアーを企画・販売していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
1-3	市内特産物の認知度向上	⑥地域ブランド認定制度の取組	→			市	S	ひがしまつやまプライド認定品として新たに3品を追加	
		⑦特産品のPR強化	→			市	S	・東松山駅観光案内所やいなほてらすでのPRや販売を開始 ・ひがしまつやまプライド認定品を1品ずつ広報紙(6月号～10月号)で紹介 ・ひがしまつやまプライド認定品のふるさと納税返礼品数は3品 ・「TABETEレスキュー直売所」の実証実験(3/18～3/31)でいなほてらすで売れ残った野菜を池袋駅で販売	

基本施策2 地域資源をつなぐ

施策	取組内容	実施時期			取組主体	評価	R2年度の取組	備考	
		短期 (R2-3)	中期 (R4-5)	長期 (R6-7)					
2-1	市内周遊を促す仕組みづくり	⑧テーマ性や季節性のあるモデルコースの設定	→			観光協会	C	未実施	
		⑨ウォーキングを活用したモデルコースの設定	→			観光協会	C	未実施	
2-2	市内の協働を高める取組	⑩事業者からの意見集約	→			観光協会	C	未実施	
		⑪観光協会を中心とした連携強化	→			観光協会	A	GoToトラベル事業を活用したツアーを企画・販売していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
2-3	広域連携の強化	⑫比企地域内の自治体との連携強化	→			市	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、比企地域元気アップ実行委員会の事業が翌年度に延期(R2は未実施)	
		⑬周辺観光地との連携	→			観光協会	C	未実施	
		⑭東武東上線沿線自治体との連携強化	→			市	A	6自治体パンフレットの増刷や各自治体にパンフレットスタンドを設置	

基本施策3 観光情報を届ける

施策	取組内容	実施時期			取組主体	評価	R2年度の取組	備考	
		短期 (R2-3)	中期 (R4-5)	長期 (R6-7)					
3-1	観光情報の充実	⑮観光協会への観光情報の集約	→			観光協会	A	市ホームページやSNSから観光協会ホームページへの誘導によって、観光協会ホームページへの情報の集約化を図っている	
		⑯外国人観光客向けリーフレットの作成	→			観光協会	C	未実施	新型コロナウイルス感染症の影響により取組困難
3-2	効果的な観光情報の提供	⑰テーマや四季に応じた観光情報の発信	→			観光協会	C	未実施	
		⑱ターゲットに応じた観光情報の発信	→			観光協会	C	未実施	
		⑲周遊を促す情報発信	→			観光協会	A	化石と自然の体験館を観光拠点として、市内各観光施設への周遊促進を検討	

基本施策4 地元観光を楽しむ

施策	取組内容	実施時期			取組主体	評価	R2年度の取組	備考	
		短期 (R2-3)	中期 (R4-5)	長期 (R6-7)					
4-1	市民が楽しむ魅力を発信	⑳市民に向けた観光情報の発信	→			市	C	未実施	
		㉑市民が感じる魅力の共有と発信による集客力の向上	→			観光協会	C	未実施	
		㉒市民が市内の観光を楽しむ機会の創出	→			観光協会	C	未実施	